

防災・減災型森林整備事例

事業名 里山林整備事業(防災・減災型)

市町名 竹原市

取組のきっかけ・経緯

- ・竹原市では、市民の防災・減災への意識が非常に高く、地元からの要望が多いことが取組のきっかけとなった。

今後の展開

- ・次年度以降も引き続き地元要望等に基づき、森林組合等と連携しながら活動する。

取組の内容

- ・事業主体:竹原市
- ・実施場所:田万里町・仁賀町・下野町
- ・業務委託先:尾三地方森林組合
- ・業務(実施)量:0.20ha
- ・業務金額(事業費総額):2,700,000円
- ・業務(実施)期間:令和6年10月～2月

【整備前】



【整備後】



取組後の感想

【良かった点】

- ・地元の要望に応えることができ、かつ市内の防災・減災に努めることができた。

【悪かった点】

- ・予算の制約上、地元の要望に応えきれていない。

【整備前】



【整備後】



市内小学校等での森林に関する体験活動事例

事業名 森林・林業体験活動支援事業

市町名 竹原市

取組のきっかけ・経緯

・広島県産材の利用促進や、森林を守り育てる担い手の育成促進の一環として、小学校等で作りたい制作物の要望を聞き、広島県産材で作成された製品の組み立てを小学生に体験してもらう。

今後の展開

・次年度以降も体験活動を継続し、幼い頃から森林に関する理解を深めていき、森林の大切さを感じてもらえるよう努めていく。また、当該取組を通じ、将来の担い手育成に寄与できるよう取り組む。

取組の内容

- ・事業主体:竹原市
- ・実施場所:市内小学校・義務教育学校
- ・業務委託先:太田川森林組合
- ・業務(実施)量:保育園用ベンチ4台
　　学童用机・椅子各2台
　　ボール入れ8台
　　ベンチ・丸テーブル2台
　　パンフレットラック1台
　　丸椅子12台
　　移動式本棚5台
　　プランター陳列台2台 等
- ・業務金額(事業費総額):2,494,800円
- ・業務(実施)期間:令和7年1月～2月

【活動の様子】



取組後の感想

【良かった点】

- ・児童たちが木に触れ合い、楽しそうに製品の組み立てを行う様子が印象的。
- ・インパクトドライバーを初めて利用する児童が多く、貴重な体験となつた旨好評。
- ・過去に作成した製品も各学校で大事に活用されており、当事業は先生方にも大変好評で、ぜひ継続していただきたい旨常に要望を承っている。

【課題点】

- ・資材費等の高騰により事業費が上昇しているが、補助金は減少し続けているため、今後、要望通り継続できるか不透明。

【活動の様子】

